空中戦を交へ、その一部は猛然機もろこも體當りをもつて敵航空母る敵部隊を發見、機を逸せず敵上空に殺到、敵戰闘機群で壯烈なる廿一日ニューギニヤ島北東方數百浬の洋上に航空母艦を含む有力な大本營養表(廿六日午後四時四十五分)帝國海軍航空部隊は二月

血祭に擧げたは米艦か その被害状況より察し撃沈せられたるものを認めらることをの修権まで見座へるに至る王

上海特電【サ五日發】 ボートモ

> 空部隊は昨廿五日さらにカリジヤチ飛行場を強襲し殘存敵機旪七機を撃墜破せり 天本營瓷表(廿六日年後五時)西部ジャバ方面に航空撃滅戦を續行中の帝國陸軍航

ノヤバカリジャチ飛行場强襲

機卌七を撃墜破

蘭印空軍再起不能

嶋田海相奏上

數二百十四機

米蘭軍に最後の止め

怯えた高射砲火を吐く

上海特電【廿六日發】ワ

珍妙な答辯

わが陸軍航空部隊はさらにいかなる時機、いかなる「方面にも出動し得る絕對優位の態勢を次同方面航空撃滅戰開始以來、陸鷲の撃墜破せる 敵機の總數は實に二百十四機におよび、ゐた米蘭空軍に對して 最後の止めをさしたものといふべくここれにより去る十九日、第一【東京電話】今次陸嵩の ジャバ方面航空撃滅戦は僅かに カリジャチ附近に 餘喘を保つで

ペンに託し 善・ナインギ

真心を ●BC C.人 ******ンス入

機能を引きられてり東京・神田・政派本フ

すげなく断られる 將の印度訪問完全失敗

る重大事の決定を不可能ならしめてゐるとの理由で 蔣の提議を拒否したものと傳へられての三項首を提議したがメールは印度の政治的現狀及び 國民會議派現在の政治的地盤はかゝて、印度の到電機の H、印度機の関連協定 H、印度機の関連協定 H、印度機の関連協議を表示の意見において蔣は失敗に終つた模様である。即ちメール印度國民會議派領袖との會見において蔣は

說社

樞軸の新攻勢

名案はござらぬか

マラヤ横斷 慶躍起の印度ル-

敵航空母艦を大破炎上

挑戦の戦闘機十機撃墜

の衆國での数数、本職以及通

法學博士 瀧 川 た良書である。 政次郎著 價二圓五十錢送料三十二 A 5 判上製 三八〇

世日支通交貿易史。研究

て詳述し、まことに彫骨の勞作として推奨するに吝狀況、その經營組織、明國に於ける通商貿易制度その貿易史の研究書である。兩國間貿易開始の經緯遺明(1)

モタン**日本和刊行**選級 素語馬書 ジェラルド・ウェント者 佐々木學課

刊明日の科学原教を表で、11:40

Table Tabl

來出刷增 我が秦國の日

古典の歴史の歴史の海峡神経東国ニ・〇〇

をかりは

原正日書國民機。政治力學語 業 基本者經濟主義。克服 ₹1.50

大東亜共全閣 〒 111 たり残き継属 〒 111

第二回朝鮮藝術賞受賞作品

國民總力を結集 戦争遂行力の强化 鈴木總裁 |機|要望す

選擧倫理化を徹底 推薦會の完き運用こそその、鍵、

韓政府側の所見表明

支那民衆の

クラウゼウイツツ 戦争石原莞爾將軍序 成田賴武著

論要綱

送•二八

東上の津島壽一氏談

征戦目的達成に邁進 数機

脚所、翼選、達成を期づ

緊急を要する諸設備の擴充=







陛軍記念日を迎

海軍中新 和波豐一

ル木村莊十

櫻田十九郎

TREE 大平秀雄

松本直治

貯組を强化

格 守友

恒

佐富永 謙

一、待

一、採用條件

五〇関乃至八〇関后後、二十歳深事)
五〇関乃至八〇関后後、二十歳深事)

一、陰衛方法
新別に於う之が行びに付職を持ち
一、福利施設
対ち、合領者、其ノ他設備
リ

職

業紹

介 所 オードの古橋

ト成功……井上 健次の雪豹……渡邊 啓助 木村 山岡 莊八 毅

喜籠城記……笹岡 若夫人……大阪生吉濃の春……山手樹一郎 米の太平洋作販……(大島 乗) ★沈沒艦船引揚。須田 高二 ★第四戦場(大井英雄) 部隊……小川 了 一 記正 歯痛に クキク 夜中の突起にし

い家庭費!

守

大水るべき湯ガス戦

工員緊急 募集 神經月 北島 医多烷







古屋美貞著 日

振音京城七六六**省**

文

朝鮮語研究會

消費法則

000

111-110

(^増町版) 11-110

營費用論 11.00 111-00

一九〇

大意 0 4.0

で女を争ふ

所

酸毒あれば血が氷り

a

になる

断水時の用意は?

监

家庭用淨水機

朝鮮総發度元 カナヘ商 京城府元町一丁目 電話器 (二五英画書

値上げ示威なら嚴罰

天佑神助の日本晴

机討ちだと敵高射砲を猛爆

秦春日 中學問月1日中和大學可以 國際科門九日學院學可 國經丁日九萬 京城英彰學校生徒募集 中報科目第十名 國際科(家門) 六七編纂團 中華科目第十名 國際科(家門) 六七編纂團

せきにパラコニン液

瀬戸警察部長談

ったこれだけか」などいふ人があるが、ロンドンで

結成の打合せ

原 整 校 學 機 電 三時報

入學案內進呈新學期開始

改ら 師殿 野の本後、東舎ノフトの一等 商業 脚校 東郷 校

院

弛褌は暗殺、英→蔣→臺なし

答ドイツ戦が一時的見込み識問それは必久にか

神經痛

息;喘; 治療の注意

半島統治史の巨

施み出す、 離みも消らぎ、ぜんぷのたん、 婆 ・ 無緊、 適 に無度するため種配施の地へ戦い で 戦闘、 過 に無度するため種配施の地へ戦い で もいって処甲衝撃を分解して態が によって処甲衝撃を分解して態が 作用が全然ないから安心です。 ゼーゼー等も業になって競作を使

月腸病

隨入 意院

and the

管病院 京城府元町二丁目

Ĵ

昭南島、政治建設の第一歩

敵のブレンハイム來襲

忽ち二機撃墜の憂目 職職の日 総計七十機血祭り

全會

政府、重臣懇談會

一致で可決 央中時臨

でる」高を述べるよう自由一種な問題を選出する

八部會、座長の報告

横溢す逞しき下情

英軍事評論家 悲觀放送

はない。

する成れ業

老君堂を目ざして一齊進撃

集曲序

美しきガラテア ライヒワイン指揮 作曲 維約回立歌刺場を企業部 作曲 維約回立歌刺場を企業部

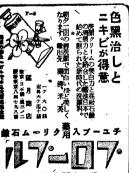
序曲の王様スッペの名曲集!

决 戰 生

活

訓和田信賢

やは空しき敵の防空陣地



コロムに、三月新譜

戦ひ拔かう大東亞戦
大政軍費金領定 唯したぞうくカボール からとり シンカホール晴の入城 片画めなうれし 日本晴れだよ 二葉あき子精島

せいかくやお洒茶 で磨いた簡素な 私たちです。 お化粧も、レオン はゆるされません。 節じて戦ひ抜く 栗肌 美だけに 努め

を終了、午

和製に選舉の倫は では考へ の機成など の機成など

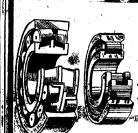
スフェリカルローラー ベアリング シリンドリカルローラーベアリング 特殊大型 ローラーベアリング

日本 日本 日本 ととに結 い さとに結 い さとに結

- 1

が を で など た、など

たらなど



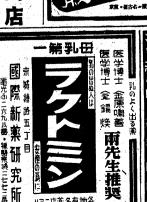
精度固産値一納期 迅速 各寸法可能

加興業株式會社 京城營業所 京城份第一四番中地 市場前山(4) 2347番 支店 大阪市候速幅元町三丁目本店 酶 節 市馬 潭 本町

· 電話三四七五番 · 電話三四七五番







1 に大切な 頭。

コムル・タイマ传播材料 トモスクレシン

別莊

地

田

地

わが潜水艦砲撃のサンタバアバラア

見た眼で語る中村氏(京)

索引車ノ代燃化ニハ

朝 H

全に適方を行うない。 ñ 日新倉動車株式盤社 藍姑龍山(♠)||五九九八

この感激を

·美 ち 奴 **増産へ!!** の合配角犀 策資源/確保/廢品修理

整金属接合刺アロー製作の開発を削入すりに、一手の開発を開発する。

平南大羅市 井條友門川 并 岐代子。 財大郎。加賀邦男 大郎、加賀邦男 大原英子 門 光三郎。梅村蓉子

近日封切

新聞は板のせき、暗板 を引き力タル、暗痕 を引き力タル、暗痕

糖に慢燃剤に良効あり

業には、 一次 では、 一

KBKアフター

シエービンククレ

老鐘

100

専用の 紳士

る化 誇紡

00

用

髯剃

すっ

電光高三大九公子·提票选三七三番 医阴 解新來研究所 完 所京城建路五丁目

罐特作漁 詰 手 類袋服用

離岩世 山府大倉町三丁

商



作演共

人人

し下氣笑てた常

灵

大東京の片隅に があるまさ があるまする がある。

易



病後の衰弱し切つた 體をそのまゝはうて 置けば肺炎や結核の 重症に罹り易い!



大ネオト/社会圏の大小将宗やまたたあらゆる有名層部成生姿が現任をよって推奨する世界が透出権にして消化機能を担係には 呼吸器を選化をしめて限策を克服すべく抵抗力を全つてくれます









化不良、胃腸膨沸その他胃腸機能低下より來る諸



矢野橋村(畫)

志 [739]

お

待望の魚雷で

良薬と實質録無心道



